

株式会社シンフォニア

福岡県福岡市

人材育成
サービス

音楽のバックボーンを活かしたお産支援システム 女性ならではの感性を活かすための組織作り

わが子のために手掛けた胎教音楽が産婦人科医の絶賛を受けたことをきっかけに、音楽家夫妻が産婦人科等のサウンドデザインを手がける事業を開始。音楽家としてのバックボーンと自らの出産経験、そしてデジタルテクノロジーの活用により、革新的な分娩支援システム「バースサポートシステム(BSS)」等を開発。「より良いお産はより良い家庭を、より良い家庭はよりよい社会を作る。そのために私たちができることを」をコンセプトに、ビジネス展開のみならず、地域医療への貢献・女性活躍推進に取り組む。

所在地 福岡県福岡市東区千早5丁目13-38 2F
電話/FAX 092-683-0525 / 092-683-2122
URL <https://www.symphonia-inc.com/>
代表者 代表取締役社長 亀山 みゆき

設立 1997年
資本金 1,000万円
従業員数 5人



「音楽」「照明」「映像」「呼吸支援音」が融合した唯一のお産支援システム

妊産婦、ご家族、医療従事者が、出産という感動体験によりリラックスして臨み、喜びを分かち合う環境を提供するために開発されたバースサポートシステム(BSS)は、「音楽」「照明」「映像」「呼吸支援音」が分娩監視装置と連動し、スムーズなお産を支援するシステム。陣痛発作時、娩出時等の各シーンに合わせて上記4要素がデザインされており、現在まで100万人以上の出産を支援。さまざまな産婦人科用機器があるが、光や音等をデザインしヒーリングをもたらすシステムは唯一無二である。



BSSを導入した分娩室

女性従業員が生み出す付加価値と、男性従業員の着実なフォロー

役員を含めても8名のうち6名が女性。妊産婦向けサービス等を展開する同社の根幹には、女性ならではの着眼点・ソリューション提案がある。たとえば、院内に配置する情報誌に無駄な広告が多いという医師のちょっとしたつぶやきをすくいあげ、場にふさわしいオリジナルの情報誌の提供を新たに始めた。商品およびサービスの付加価値部分については女性従業員の意見や感性が積極的に採用され、実際に商品化する際のハード面での業務を男性従業員がフォローするという社内風土が構築されている。



オリジナル情報誌Mon Papier

従業員の創造力・感性を高めお客様の喜びを創出する

同社は、心地よい空間や音、感動を与える演出、思わず笑顔がこぼれる商品設計を通してお客様の喜びの創出や幸福感を与えることを追求している。そのために、従業員もイラストレーター・フォトショップ研修等に積極的に参加し、技術・創造性を高めている。また、2020年には新オフィスへ移転し一層洗練されたオフィス空間を実現し、クオリティの高い商品・サービスが生み出されるよう、従業員の感性を高める環境整備も行っている。子どもをもつ従業員には子連れ出勤を認めるなど労働環境の整備も進めている。



洗練されながらも温かみのあるオフィス